

# 令和2年度一般選抜試験問題

金沢美術工芸大学

学科・専攻	実技試験Ⅰ	実技試験Ⅱ
日本画専攻	<b>鉛筆写生</b> モチーフ 「タオル」「洗濯バサミ付き折りたたみ物干しハンガー」「レンガ」「サニーレタス」「うまい棒」「水切りネット」	<b>着彩写生 及び 面接</b> モチーフ 「水玉模様ビニールシート」「醤油ボトル」「発泡トレイの上に干物（真鰯、鰯）」「缶詰（紙箱入り）」「セロリ」「さつまいも」「シリコン手袋」
油画専攻	<b>木炭デッサン 又は 鉛筆デッサン</b> 石膏像 ミケランジェロ胸像をデッサンしなさい。 背景の有無は自由とするが、試験用紙は縦位置で使用する。	<b>油彩 又は アクリル、及び 面接</b> ポーズする人物を描きなさい。 構図は自由とするが、キャンバスは縦位置で使用する。
彫刻専攻	<b>木炭デッサン 又は 鉛筆デッサン</b> 「石膏像円盤投げ半身像」をデッサンしなさい。	<b>塑造・スケッチ・面接</b> 「自身の身体の一部」と「水のイメージ」を自由に組み合わせ、造形表現しなさい。また、完成を想定したスケッチを描きなさい。作品の制作意図を70字以内で簡潔に記しなさい。
芸術学専攻	<b>実技試験（鉛筆デッサン）</b> 石膏像《フレンチ》をデッサンしなさい。 <b>小論文</b> 図版Aと図版Bの作品をよく観察し、何がどのように描かれているか、それぞれ600字程度で記述し、さらに両者を比較して、共通点や相違点を具体的にあげて600字程度で記述しなさい。 【図版A】作品名：築地明石町 作者名：鏑木 清方 【図版B】作品名：マティス夫人の肖像 作者名：アンリ・マティス	
視覚デザイン専攻	<b>鉛筆デッサン</b> 与えられたモチーフと「自分の手」を自由に構成し、描写しなさい。	<b>色彩構成 及び 作品説明・面接</b> 任意の物体を想定してスピード感を表現し、色彩構成しなさい。
製品デザイン専攻	<b>鉛筆デッサン</b> 「電気ケトル」「コーヒードリッパーセット」「フィルター箱」「ランチョンマット」すべてを、提示された状態で鉛筆で描いてください。	<b>製品のデザイン 及び 作品説明・面接</b> 折りたたみ傘の持ち手をデザインしてください。
環境デザイン専攻	<b>鉛筆デッサン</b> モチーフを3つ以上画面に収めて鉛筆で描いてください。	<b>立体構成 及び 作品説明・面接</b> 配布された素材を用い、雪を楽しむカタチを立体物として表してください。 別紙に作品のタイトルと意図を記し、楽しんでいる様子を簡潔にスケッチしてください。
工芸科	<b>鉛筆デッサン</b> 「キャベツ」「レッドオニオン」「レンガ」「軍手」「炭酸水」「トング」「PPバンド」をモチーフとし、下記の条件に従いデッサンしなさい。	<b>色彩表現</b> 与えられたガラスの容器と水をモチーフに、水の表情を視覚化し色彩表現しなさい。

令和2年度

金沢美術工芸大学 美術工芸学部  
美術科 油画専攻 一般選抜入学試験

実技試験 I

(木炭デッサン又は鉛筆デッサン)

問題

石膏像 ミケランジェロ胸像をデッサンしなさい。背景の有無は自由とするが、試験用紙は縦位置で使用する。

令和2年度

金沢美術工芸大学 美術工芸学部

美術科 油画専攻 一般選抜入学試験

実技試験Ⅱ

(油彩又はアクリル)

問題

ポーズする人物を描きなさい。構図は自由とするが、キャンバスは縦位置で使用する。

(保存・開示用) 事務局保存

金沢美術工芸大学 美術工芸学部 美術科 彫刻専攻

令和2年度 一般選抜

実技試験Ⅰ 木炭・鉛筆デッサン (令和2年3月10日実施)

試験問題

「石膏像円盤投げ半身像」をデッサンしなさい。

金沢美術工芸大学 美術工芸学部 美術科 彫刻専攻  
令和2年度 一般選抜 実技試験Ⅱ 塑造 (令和2年3月12日実施)

[試験問題]

「自身の身体の一部」と「水のイメージ」を自由に組み合わせて造形表現しなさい。また、完成を想定したスケッチを描きなさい。作品の制作意図を70字以内で簡潔に記しなさい。

令和 2 年度

金沢美術工芸大学 美術工芸学部 美術科 芸術学専攻

一般選抜入学試験

実技試験

石膏像《フレンチ》をデッサンしなさい。

試験時間 9:00～12:00

令和2年度

金沢美術工芸大学 美術工芸学部 美術科 芸術学専攻

一般選抜入学試験

小論文

図版 A と図版 B の作品をよく観察し、何がどのように描かれているか、それぞれ 600 字程度で記述し、さらに両者を比較して、共通点や相違点を具体的にあげて 600 字程度で記述しなさい。  
[解答は別紙]

#### 図版 A

作品名： 築地明石町  
作者名： 鏑木 清方  
制作年代： 1927 年  
材質・技法： 絹本着色  
大きさ： 174 cm×74 cm

#### 図版 B

作品名： マティス夫人の肖像  
作者名： アンリ・マティス  
制作年代： 1913 年  
材質・技法： 油彩、カンヴァス  
大きさ： 145×97 cm  
所蔵： エルミターージュ美術館

令和2年度  
金沢美術工芸大学 美術工芸学部  
デザイン科 視覚デザイン専攻  
実技試験Ⅰ(鉛筆デッサン)

受験番号	
------	--

**【問題】**

与えられたモチーフと「自分の手」を自由に構成し、描写しなさい。

- ・モチーフの数や加工、変形は自由とします。
- ・画用紙の縦横は自由とします。
- ・画用紙の裏面に受験番号を書いてください。

(注意事項)

- ・与えられたA4用紙は下書きに使用してください。
- ・使用できるものは、デッサン用具のみです。  
(ただし、デッサンスケールやはかり棒、定規、フィキサチーフ、  
電動消しゴムの使用を認めません)
- ・試験に関する質問は認めません。
- ・問題用紙、A4用紙は試験終了後すべて回収します。



令和2年度  
金沢美術工芸大学 美術工芸学部  
デザイン科 視覚デザイン専攻  
実技試験Ⅱ(色彩構成)

受験番号	
------	--

**【問題】**

任意の物体を想定してスピード感を表現し、色彩構成しなさい。

- ・与えられた画材のみで着色しなさい。
- ・ボード全面に着彩しなさい。
- ・ボードの縦横は自由とします。
- ・ボードの裏面中央に作品の上方向を矢印（↑）で記入しなさい。
- ・作品にタイトルをつけて、裏面の受験番号の下に記入しなさい。

**(注意事項)**

- ・マスキングテープ、からすぐちの使用は認めません。
- ・色見本帳の使用は認めません。
- ・試験に関する質問は認めません。
- ・問題用紙、下書用紙、モチーフは試験終了後、すべて回収します。

令和2年度

金沢美術工芸大学 美術工芸学部

デザイン科 製品デザイン専攻

実技試験Ⅰ

受験番号	
------	--

---

問題：

「電気ケトル」「コーヒードリッパーセット」「フィルター箱」「ランチョンマット」  
すべてを、提示された状態で鉛筆で描いてください。

---

条件：1、全てのモチーフを画面に収めてください。

2、用紙の縦横は自由とします。

注意：1、試験問題に関する質問は受け付けません。

2、問題用紙の空欄はメモとして使用し、受験番号を記入して画用紙と一緒に提出してください。

(足りない場合は裏面を使用してください。)

令和2年度

金沢美術工芸大学 美術工芸学部

デザイン科 製品デザイン専攻

実技試験Ⅱ 問題用紙

受験番号	
------	--

問題：

## 折りたたみ傘の持ち手をデザインしてください。

- 条件：
- 1、強い風雨の時でも傘をしっかり保持できること。
  - 2、開閉のためのボタンやレバーなど、操作部の形状を使いやすく工夫すること。
  - 3、開閉操作は片手でできること。
  - 4、持ち手の形状や材質、表面の仕上げや色彩はサンプルにとらわれず、自由に考えてください。
  - 5、スケッチで複数のアイデアを検討してください。
    - ・スケッチはこの問題用紙の余白と配布された草案用紙（A3サイズ2枚）を使用すること（足りない場合は裏面を使用してください。）
  - 6、与えられた粘土と丸棒でデザイン検討してください。

- 配布物：
- 1、画用紙（B3サイズ1枚）
  - 2、粘土、粘土ヘラ、粘土板、ビニール手袋
  - 3、木製丸棒（傘の中棒部分）
  - 4、色鉛筆
  - 5、草案用紙（A3サイズ2枚）
  - 6、折りたたみ傘サンプル

- 提出物：
- 1、画用紙
    - ・デザインした折りたたみ傘1点を、色鉛筆で精密に表現してください。
    - ・デザインポイントを画用紙の余白に、イラストや文章で表現してください。
  - 2、粘土で制作したモデルと粘土板
  - 3、問題用紙と草案用紙

注意：

- 1、試験問題に関する質問は受け付けません。
- 2、問題用紙、配布物は全て試験終了後に回収します。
- 3、粘土をこねる際に大きな音を立てないようにしてください。

受験番号：

令和2年度

金沢美術工芸大学 美術工芸学部デザイン科 環境デザイン専攻

一般選抜 実技試験 I

【問 題】

モチーフを3つ以上画面に収めて鉛筆で描いてください。

【条 件】

- 用紙の縦横は自由とします。

【注 意】

- 問題に関する質問には答えられません。
- スケールやはかり棒、定規は使えません。
- 練り消しは音を立てないよう静かに使用してください。
- 席から離れて画面を見ることは認めません。
- 問題用紙の空欄や裏面はメモとして使用してください。
- 問題用紙は試験会場から持ち出しを禁止し、試験終了後に回収します。

受験番号：

令和2年度

金沢美術工芸大学 美術工芸学部デザイン科 環境デザイン専攻

一般選抜 実技試験Ⅱ

【問 題】

配布された素材を用い、雪を楽しむカタチを立体物として表してください。

別紙に作品のタイトルと意図を記し、楽しんでいる様子を簡潔にスケッチしてください。

【条 件】

- 立体物の大きさは台紙の幅・奥行き範囲とし、高さ30cmを超えてはいけません。

【注 意】

- 問題に関する質問には答えられません。
- 作業は自席に座っておこなってください。
- 素材の切断は配られたゴールデンボードの上でおこなってください。
- 立体物は台紙に接着して固定してください。
- A4 サイズの用紙は、形の検討や考えのまとめ等に使用してください。
- 問題用紙、配布物は試験会場から持ち出しを禁止し、試験終了後に全て回収します。

受験番号：

【タイトル】

【意 図】

---

---

---

---

---

---

---

【スケッチ】

令和 2 年度 金沢美術工芸大学 工芸科

実技試験 I 「鉛筆デッサン」

問題

「キャベツ」「レッドオニオン」「レンガ」「軍手」  
「炭酸水」「トング」「PP バンド」

をモチーフとし、下記の条件に従いデッサンしなさい。

<条件>

- 画面は縦位置・横位置自由とする。
- モチーフは、平らな床を想定し自由に配置しなさい。

<注意>

- 配布した草案用紙を使用し、持参した紙やスケッチブック等は使わない事。尚、草案用紙は最後に回収する。
- この問題用紙は昼食時間前に回収する。
- この問題に対する質問には応じない。
- 「PP バンド」はクリップを外した状態で、他のモチーフ同様に自由に配置して描くこと。なおクリップはモチーフとしては扱わない。

<配布物>

- 問題用紙 : 1 枚
- モチーフ : 「キャベツ」 1/2 個、「レッドオニオン」 1 個、「レンガ」 1 個、  
「軍手」 1 組、「炭酸水」 1 本、「トング」 1 本、「PP テープ」 1 本
- 草案用紙 : 5 枚

令和2年度

金沢美術工芸大学 工芸科

## 実技試験Ⅱ「色彩表現」

### 問題

与えられたガラスの容器と水をモチーフに、水の表情を視覚化し色彩表現しなさい。

#### 条件

- ・モチーフの水は試験室内に用意したバケツから各自が適量を汲み取り、ガラスの容器に入れること。
- ・モチーフの水には各自の持参した任意の絵の具を混ぜることができる。
- ・モチーフの数、量、大きさは自由とする。
- ・画面は縦位置、横位置自由とする。
- ・上下が分かるように試験終了前に画用紙の表面<sup>おもてめん</sup>の上部中央に○印を鉛筆で記入すること。

#### 注意

- ※アイデアスケッチ用の紙を5枚配布するので、持参した紙やスケッチブック等は使わない事。なお配布した用紙とモチーフは試験終了後に回収する。
- ※この問題用紙は昼食時間前に回収する。
- ※この問題に対する質問には応じない。